

事業名	子ども委員会企画 子どもの日スペシャル
目的	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども委員会がイベントの企画運営を通して、意欲、達成感、協調性、自信を育み、健やかな成長の促進をはかる。 ・参加者が子ども委員会やその他主催者の姿を見て、今後自分がやりたいものを見つける機会とし、子どもの参画に繋げる。 ・地域団体さんに出演していただくことで、連携し地域との繋がりを深める。
日時	2023年 5月5日(祝・金) 13時～16時
実施場所	ただON 2階ことこと、とんとん、ふむふむ、1階プレイルーム他
主な対象	0歳～18歳とその保護者
参加者数	総来館者数… 約400名
企画者	子ども委員会 T・H・D!!!
内容	<p><13時～13時30分> 太鼓 WO たたこ ON、S・T・H・D!!!による「和太鼓演奏」「和太鼓体験会」</p> <p><13時30分～16時> ただ ON 子ども委員会T・H・D!!!「こいのぼりつり」「コリントゲーム・オトシダマ」(中高生委員) まあち中高生委員会 OB「おかしガチャ」 忠生地区青少年委員の会「カップけん玉工作、コトコトアニマル工作」 オカピ「かざぐるま工作」 ミスターバルーン「わなげ・ペンシルバルーン」 つながる町だふあみりー「子ども用品リユースコーナー」 STHD!!!「パンケーキ、駄菓子販売」 ボランティア:桜美林大学ボランティア部、TAM(ただ ON OB会)</p>
様子等	<p>今年度は、コロナ対策も少し緩和されてきている中での開催となり、消毒などの対策を施しながらも久しぶりに手作りの食べ物の出展があったりと、少しずつ従来のお祭りに戻りつつあるのを感じられるものとなった。</p> <p>13時からプレイルームで太鼓 WO たたこ ONとSTHD!!!のメンバーによる太鼓演奏が始まり、勢いのある太鼓の音とともに幕を開ける。太鼓の演奏が終わると、全館を使って各コーナーがはじまり、工作コーナーやリユース会、名物のパンケーキもその場で購入して食べる事ができた。プレイルームで行われた自由に遊べるコーナーでは、おいてあるブロックやプラレールで親子で時間をかけて楽しむ光景がみられた。例年通り、ただONを卒業したボランティアもきてくれ、子ども委員会のフォローや各コーナーの見守りなどに入ってくれてとても心強く感じる。</p> <p>子ども委員会は、イベントになれている子どもたちを中心に、コーナーの当番などもスムーズに行っていた。プラバンの景品づくりに励んでいたのも、景品を目当てに何度も「こいのぼりつり」をやってくれる幼児さんや小学生もいて、嬉しそうだった。隣が子どもセンターまあちの高校生OBによるコーナーだったため、交流もうまれ、お互いにゲームをやったり、最後には一緒に記念写真をとり、子どもたちから、また次回のイベントにきてくれるようお願いしたりする光景がみられた。また、ただONの高校生委員の子どもたちは、桜まつりに出展した大型ゲームを再度やりたいということで、改良を加えて今回出展した。子ども委員会のコーナーをみながら、自分たちのコーナーもやったことで忙しかったと思うが、自分たちで準備から当日もほぼやりとげていた。</p> <p>連休の中日ということで、人出が心配されたが、たくさん子どもたちや親子の楽しむ姿がみられ、次回の夏のおまつりにむけて、子ども委員会の子どもたちも弾みをつけられたイベントとなった。</p>